

すくも
自主防災会だより
第17号

できることから始める
具体的な一歩

先の東日本大震災において、大地震と津波からせっかく助かったのに、避難した場所が寒さのために亡くなる人が発生したことを知り、「せっかく災害から助かった命がなくなるほど悔しいことはない。」との思いを抱いていました。

ある日、自宅の押し入れを修理していたとき、不要と思われる毛布や布団などがあるのに気付き、「ほかの家でも同じではないだろうか？」と考え、東日本大震災のことを思い出し、避難場所に置いたら皆が助かるのではないかと、早速備蓄の計画を立てました。

どの家庭も、その処分にはお金がかかったり、かさばったりして難しいし、まだ使用できるのでついつい何年もそのままにしているということ、
「集めて来てもらえれば大変ありがたい。」という意見が多く、一銭もかからず実施できるわけで、これ以上いいことはないということ。
役員をはじめ地区住民のこ



協力により、現在80枚以上の毛布が集まり、これは区民総数の3分の1になります。テントもそろい、冬場において一応暖は取れる状態です。
餓死の話はあまり聞きませんが、その後回しにしましたが、これからは、食料、水などの備蓄の充実を進めていこうと考えています。
藻津地区自主防災会長
久保 正幸

壁裏探知機をお貸しします

家具転倒防止用具を取り付ける際に壁裏の柱などを探知できる器具の貸し出しをします。家具転倒防止は、手軽で効果的な震災対策ですので、ぜひご利用ください。

ご利用にあたっては各地区の自主防災会や地区長を通じて、危機管理課へお申し込みいただくよう、願います。

「歴史館パスポート」のお知らせ
市内各小学校の協力により、「歴史館パスポート」を全児童に配布しています。
これを持参する市内小学生は、引率する保護者も含めて無料で何回でも宿毛歴史館に

入場料
高校生以上 200円
小・中学生 100円
休館日 毎週月曜日
開館時間
8時30分～17時
数に限りがあります
ありまして
のでお早
めに。

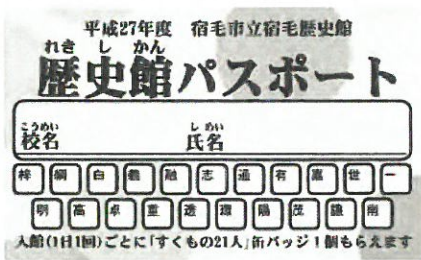


「すくもの21人」缶バッジ

今年度も宿毛歴史館入館で「すくもの21人」缶バッジを1個差し上げています。
吉田茂や小野梓など、多くの人材を輩出した宿毛を代表する21人がイラストになった缶バッジです。

入館できます。
なお、今年度も入館ごとに「すくもの21人」缶バッジを1個差し上げます。
さらに、その都度「歴史館パスポート」に押されるスタンプが21人分そろうと、缶バッジすべてを飾ることができるよう色紙をプレゼントします。

※1日の利用は1回のみで、缶バッジは、毎回、歴史館パスポート1枚につき1個、なくなり次第終了します。また「歴史館パスポート」は市内中学生も対象になり、歴史館で開館時に発行しています。



【問い合わせ先】
宿毛歴史館
☎6315496

「村島家文書」展示

新たに宿毛市保護有形文化財に指定された「村島家文書」を展示します。
戦国武将、長宗我部元親の父や弟、子からの書状など新発見となった資料9点です。



会期
7月1日(水)～9月30日(水)
場所
宿毛歴史館
(宿毛文教センター3階)
開館時間
8時30分～17時
入館料
高校生以上 200円
小・中学生 100円
休館日 毎週月曜日

【問い合わせ先】
宿毛歴史館
☎6315496